

【山崎名誉主宰の俳句】

味噌蔵

山崎 聰

一日は早し冬のくもり空はなお  
凧揚がる天まで上がりそして自由  
急ごうよ西の方から雪がくる  
東京に大雨予報冬の浪  
いつせいにわれもわれもと雪野原  
雪国にひとつ灯りてりんごの木  
霰降る夜をあるいて港まで  
昼の雪夜は小止みに村はずれ  
味噌蔵も酒蔵もある峡の冬  
信濃雪東京朝から曇り空